



## 2026年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月14日

上場会社名 株式会社D&Mカンパニー 上場取引所 東  
 コード番号 189A URL <https://www.dmcompany.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松下 明義  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長兼 経営企画部長 (氏名) 南浦 佳孝 (TEL) 06(6456)7036  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年5月期第3四半期の連結業績(2025年6月1日~2026年2月28日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第3四半期	1,223	7.7	214	△7.4	245	5.9	168	2.5
2025年5月期第3四半期	1,135	26.2	231	2.0	231	2.1	164	10.5

(注) 包括利益 2026年5月期第3四半期 168百万円( 2.5%) 2025年5月期第3四半期 164百万円( 10.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第3四半期	73.88	71.93
2025年5月期第3四半期	73.95	73.22

(注) 当社は、2024年6月11日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年5月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2025年5月期第3四半期連結会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第3四半期	10,451	2,260	21.6
2025年5月期	9,281	2,120	22.8

(参考) 自己資本 2026年5月期第3四半期 2,256百万円 2025年5月期 2,120百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年5月期	—	0.00	—	—	—
2026年5月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,703	13.3	200	△33.2	229	△23.7	151	△31.6	66.58

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無  
2. 当社は、年次で業績管理を行っているため、通期のみの開示としております。

#### ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期3Q	2,286,000株	2025年5月期	2,268,000株
② 期末自己株式数	2026年5月期3Q	—株	2025年5月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年5月期3Q	2,278,021株	2025年5月期3Q	2,221,304株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の通商政策等の影響により企業収益の改善に一部足踏みが見られるものの、雇用・所得環境の改善が続き緩やかな回復基調で推移いたしました。今後については中東情勢の先行きが見通せず、その影響は予測困難な状況です。

当社グループのビジネスモデルは、医療・介護事業者を主要なターゲットとしております。現在、医療業界は経営面と人材確保の課題に直面しております。経営面では厚生労働省による通常2年ごとの診療・介護報酬の改定に基づいた、いわば公定価格による運営が行われ、2026年度診療報酬改定においては、物価や賃金上昇、人手不足等の環境変化への対応を重点課題とする基本方針が示されており、医療機関の収益改善に一定のプラス要因となることが期待されるものの、抜本的な経営環境の改善にはなお至っておりません。特に赤字を抱える法人においては、診療報酬改定のみでは収支構造の改善が十分とはいえず、キャッシュ・フローの改善や経営戦略の見直し、財務基盤の強化といった主体的な経営改善の取組みが一層求められており、その過程において当社グループの診療・介護報酬債権等買取サービスやコンサルティングサービスが果たす役割は一段と高まっていると認識しております。同様に、人材の確保も大きな課題であり、専門知識を持つ人材の紹介やM&Aへの需要が引き続き高まると考えております。

このような状況のもと、当社グループは、医療・介護・福祉に携わる方々の経営サポートを行うため、ファクタリングをはじめとする資金支援（F&Iサービス）、コンサルティング（C&B r サービス）、人材支援（HR&OSサービス）をワンストップで提供してまいりました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,223,911千円（前年同期比7.7%増）、営業利益は214,538千円（前年同期比7.4%減）、経常利益は245,077千円（前年同期比5.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は168,310千円（前年同期比2.5%増）となりました。

なお、通期連結業績予想に対する当第3四半期連結累計期間の進捗率は、売上高で71.9%である一方、利益面では、営業利益で107.3%、経常利益で107.0%と当初計画を上回るペースで堅調に推移しております。

当社グループは、医療機関等に対する経営サポート事業の単一セグメントであります。セグメントを構成する主要なサービスは①F&I（ファイナンス&インベストメント）、②C&B r（コンサルティング&ビジネスリノベーション）、③HR&OS（人材&アウトソーシング）の3つのサービスであり、複合的に医療機関等に提供することにより医療・介護・福祉事業者の再生・成長・発展（Development by Investment and Consulting）を推進すべく事業展開しております。当第3四半期連結累計期間におけるそれぞれのサービスの区別の経営成績は次のとおりであります。

#### ① F&Iサービス

当サービスには、診療報酬債権等譲渡に基づく資金支援やリース等が含まれます。ファクタリングにおける取組案件の見直しが前期で概ね完了し投資資産残高は増加に転じております。一方で、前年同期は解約案件が多かったことから解約に伴う手数料収入が相対的に高水準であったため、その反動もあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は566,988千円（前年同期比1.9%増）、売上総利益は374,193千円（前年同期比3.5%減）となりました。

#### ② C&B r サービス

当サービスには、経営診断、コスト削減コンサルティング等が含まれます。大型医療機器等の物販売上計上に加え、資金調達に関するコンサルティングサービスも堅調に推移したこと等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は367,348千円（前年同期比9.7%増）、売上総利益は157,389千円（前年同期比27.1%増）となりました。

#### ③ HR&OSサービス

当サービスには、人材紹介や人材派遣及び外国人就労支援、アウトソーシングサービス等が含まれます。特定技能を中心とした外国人材紹介、経営人材、経理・労務管理業務人材の紹介に注力したほか、前年第2四半期より開始した調剤薬局業務オペレーションのアウトソーシングサービスの増収寄与もあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は289,573千円（前年同期比18.3%増）、売上総利益は128,458千円（前年同期比13.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、10,451,015千円となり、前連結会計年度末に比べ1,169,788千円増加いたしました。

これは主に、営業貸付金が262,497千円減少したものの、買取債権が1,488,752千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は、8,190,396千円となり、前連結会計年度末に比べ1,029,586千円増加いたしました。

これは主に、長期借入金が126,850千円、1年内返済予定の長期借入金が22,759千円、流動負債のその他が35,044千円減少したものの、短期借入金が1,062,352千円、転換社債型新株予約権付社債が195,000千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、2,260,619千円となり、前連結会計年度末に比べ140,201千円増加いたしました。

これは、配当金の支払い45,360千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上が168,310千円あったことにより繰越利益剰余金が122,950千円増加したこと、並びに新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ6,750千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「(1) 経営成績に関する説明」に記載のとおり、当第3四半期連結累計期間の実績は、2025年7月14日に公表いたしました通期連結業績予想に対する進捗率が、売上高が71.9%、営業利益が107.3%、経常利益が107.0%、親会社株主に帰属する当期純利益が111.5%と、利益面では既に通期業績予想値を超えており、計画を上回って推移しております。今後、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	583,357	512,925
売掛金	146,956	184,070
買取債権	7,441,156	8,929,908
リース債権及びリース投資資産	103,095	79,417
営業貸付金	777,099	514,602
その他	74,610	80,232
貸倒引当金	△33,952	△38,700
流動資産合計	9,092,322	10,262,455
固定資産		
有形固定資産	60,193	63,715
無形固定資産	1,096	2,062
投資その他の資産		
投資その他の資産	130,587	118,855
貸倒引当金	△2,972	△2,972
投資その他の資産合計	127,615	115,883
固定資産合計	188,905	181,660
繰延資産	—	6,899
資産合計	9,281,227	10,451,015
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	9,983	6,238
短期借入金	5,657,194	6,719,546
1年内返済予定の長期借入金	432,283	409,524
リース債務	20,025	17,007
未払金	60,339	52,386
未払法人税等	45,485	36,877
未払消費税等	23,083	17,098
賞与引当金	7,000	12,349
役員賞与引当金	8,250	—
その他	72,066	37,022
流動負債合計	6,335,712	7,308,050
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	195,000
長期借入金	785,593	658,743
リース債務	20,165	9,121
資産除去債務	19,338	19,481
固定負債合計	825,096	882,345
負債合計	7,160,809	8,190,396
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	471,315	478,065
資本剰余金	441,315	448,065
利益剰余金	1,207,788	1,330,738
株主資本合計	2,120,418	2,256,868
新株予約権	—	3,751
純資産合計	2,120,418	2,260,619
負債純資産合計	9,281,227	10,451,015

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
売上高	1,135,982	1,223,911
売上原価	511,317	563,871
売上総利益	624,665	660,040
販売費及び一般管理費	393,086	445,501
営業利益	231,579	214,538
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,592	3,523
保険解約返戻金	—	26,124
雑収入	4	1,904
営業外収益合計	1,596	31,551
営業外費用		
支払利息	16	—
貸倒引当金繰入額	50	—
上場関連費用	1,617	—
繰延資産償却	—	985
雑損失	—	27
営業外費用合計	1,683	1,013
経常利益	231,491	245,077
税金等調整前四半期純利益	231,491	245,077
法人税、住民税及び事業税	64,169	75,211
法人税等調整額	3,061	1,555
法人税等合計	67,230	76,766
四半期純利益	164,261	168,310
親会社株主に帰属する四半期純利益	164,261	168,310

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	164,261	168,310
四半期包括利益	164,261	168,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	164,261	168,310

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、医療機関等に対する経営サポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年6月1日 至2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年6月1日 至2026年2月28日)
減価償却費	7,690千円	10,819千円